



公用車の有料広告スタート

有料広告を掲載した議会公用車の出発式が10月17日、市役所玄関前で行われました。

今まで使用していた議会公用車が車検切れになったのを機に、燃費が良い8人乗りのハイブリッド車への買い替えを決定。議員などから、有料広告を掲載し購入費や燃料費の一部にできないかと提案があり実現したものです。

式には、広告の掲載企業の代表や市職員などが参加。全国市議会議長会の高橋進^{すすむ}調査広報部長も駆け付け、「議会公用車への広告掲載は全国初の取り組み。固いイメージの議会公用車が明るく、やわらかいイメージになってうれしく思います。この明るい話題を全国にPRします」とあいさつしました。

地域住民が今福大川清掃

今福大川愛護会（桑原英則代表）が10月19日、今福大川の清掃を行いました。

同会は、今福大川の河川公園周辺の美化清掃を目的に平成15年に結成され、県の河川愛護団体にも登録されています。約100人で構成されており年3～4回大川の清掃を行っています。



この日参加した地元の商工会、婦人会、PTA、高校生など約70人は、刈払機や松葉ぼうきなどを使って大川周辺のごみ拾いや除草作業を行いました。

九電工が中央公園を清掃

九電工松浦営業所（北島克己所長）と協力会社の社員が10月22日、中央公園の清掃を行いました。

九電工が「さわやかコミュニティ旬間」（10月20日～31日）に、社会貢献活動の一環として毎年行っているものです。これまで信号機やカーブミラーの清掃などを行っていましたが、昨年からは水軍まつりを前に、会場となる中央公園を清掃しています。

この日集まった8人は、約1時間かけてほうきやちり取りなどを使い、落ち葉を掃いたりごみを拾ったりしました。



県内一斉防犯パトロール

県内一斉防犯パトロールが10月14日、市内7カ所で行われました。

10月11日から20日にかけて行われた「全国地域安全運動」の一環として実施。地域ぐるみの自主防犯活動の輪を各地域に広げ、犯罪のない安全で安心な地域社会の実現を目指すことを目的に行われたものです。

志佐地区では、防犯協会志佐支部、少年補導員、シルバー防犯隊、小・中・高校PTAなど約50人が参加。市役所玄関前で友広市長が「地域の安全・安心は地域の人が総力で行うものです。その周知のためにも防犯パトロールは有効です」とあいさつを



した後、参加者たちは2班に分かれて、志佐小学校周辺や市立図書館などの公共施設を回り、チラシなどを配りながら防犯を呼びかけました。

まちの話題



法人会がクリーン作戦を実施

平戸法人会松浦支部（倉田友路支部長）が10月16日、調川道路公園の清掃を行いました。

この活動は、全法連の「地域社会への貢献運動を積極的に展開する」という基本方針に基づき、同支部が行っている地域社会貢献運動（クリーン作戦）。環境の保全・美化を目的に毎年史跡などの清掃などを実施しており、今回で10回目となります。



この日集まった会員など約40人は、刈払機、剪定ハサミ、カマなどを使って公園内の植木の剪定や除草作業などを行いました。

おとこ 鷹島の魚島来めし



鷹島町内の飲食店店主が10月30日、町内のレストラン海道で新メニューの試食会を行いました。

食事処部会会長川瀬隆^{たかし}さんの呼びかけで、来年4月の鷹島肥前大橋(仮称)開通に向けて、鷹島の名物料理を作ろうと集まったものです。

作られたのは、平戸・松浦観光人材育成協議会の事業で開発中の「魚島来めし-O T O K O めし」と名づけられた地魚丼。

ご飯の上にタイ、ヒラス、シマアジ、ヨコワ、イカなど、ゴマ醤油で味付けされた季節ごとの魚の刺し身を3~5種類のせた丼で、お茶漬けでも食べられます。

この日集まったモンゴル村レストハウス、吉乃屋、鷹島センター(まつばら)、宮崎旅館、てっぺん、海道の店主、鷹島町観光協会職員などが試食をしながら、味付けや盛り付けなどを協議しました。

川瀬さんは「将来的には鷹島の名物料理として、鷹島に来たらどの食堂に入っても食べられるようにしたいです」と話していました。



魚島来めしロゴ(案)



小学生などが環境保全を学習

鷹島町の阿翁浦漁港(広浦地区)防波堤整備に伴う現場見学会が10月29日、同町阿翁浦漁港で開催されました。

現在、県内でも海藻の極端な減少(磯やけ)により、海藻をエサとする生物の減少や魚類の産卵場所の減少に伴う漁獲量の減少など、海洋生態系の悪化が深刻化しています。そこで、子供たちが新たな藻場を育成する作業などを通じて、海洋環境の保全の大切さを体感し、県事業への理解を深めてもらうことを目的として開催されたものです。

この日は、鷹島小の5、6年生と教員など約40人が参加。工事・海藻についての説明を受けた後、海藻プレートの取付作業、ブロック設置状況の見学を行いました。



アンデスの音楽で魅了

音楽愛好家グループ「オルゴールの会」(山口礼子代表世話人)主催コンサート「アンデスからの訪れ 心の架け橋コンサート」が10月25日、文化会館で開催されました。

9回目となる今回のコンサートでは、山口修^{おさむ}さん(ギター)と純子^{じゅんこ}さん(ソプラノ)夫妻や、ペルーアンデス・クスコを本拠地として演奏活動をしている「インカニャン」が出演。会場に訪れた約260人の観客は、アンデスの大自然を思わせる歌声のハーモニーやケーナなどの楽器の音色に聞き入っていました。また、最後は出演者全員と観客が「里の秋」と「ふるさと」を一緒に歌いました。

この日の収益金は、市立図書館への児童図書への寄贈とユニセフ募金に活用されました。

鷹島町で奉仕作業

地域社会貢献活動事業の一環として毎年行われている町内美化活動(平戸法人会鷹島支部、鷹島町観光協会主催)が10月26日、鷹島町内で行われました。

この日は、法人会、観光協会、母子寡婦福祉連合、商工会青年部・女性部、更生保護女性会などの関係者約70人が参加。あいにくの小雨の中、パワーショベル、刈払機、カマなどを使い、約3時間かけてごみ拾いや除草作業などを行いました。

